

教育目標「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる子どもの育成」



150周年

遷喬小だより

TEAM 遷喬・PRIDE 遷喬 ~子どもも 教職員も 地域も 伸びる学校~

生活習慣を整える

ゴールデンウィークが終わりました。保護者の皆さんは、家族サービスでお疲れのことと思います。5・6月は4月の各学年の落ち着いたスタートをいかして、目標に向かって勉強面・運動面でしっかり前進していく子どもたちの姿を期待しています。

子どもたちの健やかな成長には、「早寝早起き朝ごはん」をはじめとした規則正しい生活習慣が大切です。近年、子供たちの生活習慣の乱れが学習意欲、体力、気力の低下の要因の一つとして指摘されています。子どもの頃に「早寝早起き朝ごはん」を実行していた人ほど、大人になっても規則正しい生活習慣が身についており、「意欲・関心」「人間関係能力」など、生きるために必要なさまざまな能力の高い傾向が示されています。（「早寝早起き朝ごはん」の効果に関する調査研究 報告書 2021年3月より）

子どもたちが「自ら未来を拓き 心豊かに たくましく生きる」ために「生活習慣を整える」をよろしくお願いいたします。

1年生を迎える会

5月2日(木)、5・6年生の運営委員会の子どもたちが中心となり準備・運営した1年生を迎える会が行われました。6年生に手をつないでもらい1年生が入場し、会が始まりました。遷喬小学校の校歌を全員で歌ったり、遷喬小学校に関する〇×クイズをしたりして楽しみました。



6年生と入場し、一緒に校歌を歌いました。



〇×クイズを出題する運営委員会の児童。



1年生へのインタビューと6年生代表児童の開会・閉会あいさつ。
1年生にやさしく語りかける、素晴らしいあいさつでした。

学校ボランティア顔合わせ会

5月2日(木)に、学校ボランティアをしてくださる地域の皆様と教職員との顔合わせ会を行いました。お互いの自己紹介の中で、ボランティアの方から「一緒に校歌を歌いませんか?」と提案があり、ボランティアの皆様と一緒に校歌を歌って和みました。今年度も、町探検の見守りや、家庭科の裁縫の補助、環境整備など、様々な場面で、地域の皆様のお力をお貸しいたします。ご協力、よろしくお願いいたします。



遷喬小150年の軌跡①

遷喬小150周年を記念し、学校だよりで遷喬小学校のこれまでの歴史の一部を紹介していきます。

写真は、校長室に掲げてある山田方谷先生の直筆の額です。明治7年6月に山田方谷先生から、この額をいただきました。額の文字から校名を「遷喬」とし、同年8月2日に開校しました。「出自幽谷遷于喬木」と書かれてあった額は、台金屋にあった「明親館」という塾の居間にも掲げてあったそうです。「明親館」は、明治3年に創立され、明治6年に一揆で焼き討ちにあい、廃止になりました。山田方谷先生が関わられていた塾です。



山田方谷先生の直筆の額

台金屋「明親館」跡地